



異動で、渡邊啓明前校長が筑紫高校に転出、後任に春日高校前校長の不老貴規氏（高42）が着任された。不老新校長に抱負などを聞いた。

―2度目の母校勤務となり

「全生徒のための人工芝に」 不老貴規 新校長が抱負

ました。

「1996年に教員に正式採用されてから18年間、本校に勤務した。校舎の建て替えで学校の風景は変わったが、筑高生の気質は昔と変わっていないように安心した。2年

後の創立100周年に向けて、安全第一で建て替え工事を進めていく」

―校長としての抱負を。

「第5学区の県立進学校とし

て、生徒に高校教育の王道を施していきたい。まず授業など教育の中身の充実。そして完成した新校舎や老朽化が進む講堂の内部施設の整備・更新などを進め、学業だけでなくハード面でも県立高校の良さを出していきたい」

―同窓会は創立100周年に向けて記念事業の準備を進めています。

「施設整備等、同窓会からの支援はとても有難い。もし人工芝が敷設されれば、グラウンドでの授業や行事での生徒の安全性は一段と高まる。運動部の生徒たちだけでなく、全生徒のためになる敷設計画を同窓会の方々とともに考えていきたい」



100周年事業 人工芝寄付も税控除化

高校側と合意書交わす 奨学財団の事業として推進

創立100周年の目玉事業である「人工芝敷設」について、今年に入って大きな前進があった。

同窓会と学校間で合意書が交わされたほか、敷設事業のための寄付金への税控除が認められた。同窓会は今後、100周年に向けて募金活動に力を入れていく。

合意書は、学校（福岡県）と同窓会、さらに公益財団法人・筑紫丘高校同窓会奨学財団との3者の間で3月1日に

交わされた。これにより筑紫丘高校グラウンドへの人工芝敷設が可能となった。

奨学財団が合意書に加わったのは、奨学財団が人工芝敷設の実施主体となったため。卒業生などからの寄付金は財団が窓口となることで、税控除される。

これまでの募金活動は、同窓会が主体となっていたため税制上の優遇措置は適用されていなかった。そこで、同窓会と奨学財団が県教委と協議

を重ね、3月28日付で人工芝敷設事業が正式に同財団の「公益目的事業」として追加認定された。

税控除の問題をクリアできたことで、多くの方にとって参加しやすい支援のかたちが整った。

「奨学財団口座」に一本化 人工芝と奨学金事業

同窓会は創立100周年に向けた記念事業として、①グラウンドへの人工芝敷設（3億円）②テニスコートや講堂設備等の学校環境整備

（1億円）③既存の奨学財団の奨学金充実（5000万円）の3事業を掲げ、目標額を4億5000万円として、募金活動をスタートしている

夢にチャレンジ

令和7年度入試総括

この春卒業した77回生は、2年生のときから学校生活がコロナ前の状態に戻り、筑高三大行事である翔丘祭・大運動会・予餞会など様々な場面で活躍してくれました。東京研修をはじめ多くの活動を通して、進路について深く考え、

「高い志」を持ち、卒業後の「夢」の実現に向け、果敢にチャレンジしてくれました。

令和7年度入試は前年度と異なり、令和4年度から始まった新課程からの出題となりました。このため大学入学共通テストには教科「情

報」が加わり、文系は7教科9科目、理系は6教科8科目1000点満点での受験でした。

「地理歴史」「公民」の科目再編のほか、数学②では数学Cが加わって「数学Ⅱ・B・C」となり、試験時間が延長されました。「国語」も問題構成、配点に変更され、試験時間の

延長などの変更がありました。本校卒業生は最後まで粘り強く学習に取り組み、大学入学共通テストで例年以上に好成績を収めました。

各大学の合格者数は別表の通りですが、国公立大学・準大学医学部医学科の合格者数も20名に上るなど、皆さん素晴らしい実績を残してくれま

した。特に現役生は、大阪大学に合格者17名、国公立大学・準大学医学部医学科も14名が合格するなど健闘が目立ちました。

生徒たちを支えていただいた同窓会やPTAの皆様方の御協力、御支援に感謝いたします。

（進路指導部）

大学等合格者数（ ）内は現役 令和7年4月4日現在

種別	大学名	令和7年	令和6年	令和5年
国立大学	九州大	107(87)	112(90)	103(77)
	佐賀大	31(26)	26(24)	34(27)
	大阪大	19(17)	16(8)	12(6)
	九州工大	18(13)	16(14)	19(17)
	広島大	10(9)	11(9)	2(1)
	熊本大	10(7)	21(16)	14(11)
	長崎大	8(7)	11(8)	7(5)
	京都大	8(5)	14(6)	11(8)
	北海道大	7(4)	1(0)	4(1)
	神戸大	6(4)	4(1)	6(4)
	鹿児島大	5(3)	3(1)	1(1)
	東京科学大	4(2)	2(1)	4(3)
	山口大	4(4)	4(3)	5(3)
	東京大	3(2)	10(4)	4(3)
	東京外大	2(2)	4(2)	4(3)
	筑波大	1(0)	4(2)	1(1)
	福岡教育大	3(3)	2(2)	5(4)
公立大学	千葉大	1(1)	1(0)	5(3)
	横浜国立大	2(1)	1(0)	5(2)
	福岡女子大	9(8)	10(10)	15(15)
	北九州市立大	3(3)	3(2)	4(3)
	大阪公立大	1(1)	4(4)	2(1)
私立大学	東京都立大	1(1)	4(3)	1(0)
	国公立大学合計	294(232)	321(240)	301(218)
	西南学院大	145(141)	181(165)	138(119)
	福岡大	135(106)	158(125)	190(148)
	立命館大	110(82)	127(88)	74(51)
	同志社大	41(33)	67(35)	35(22)
	東京理大	40(21)	24(8)	12(3)
	関西学院大	26(23)	29(27)	29(22)
	明治大	26(16)	38(25)	18(11)
	慶応大	17(14)	16(6)	5(3)
	法政大	16(12)	19(8)	18(8)
	早稲田大	15(12)	25(12)	18(11)
	立命館アジア大	12(10)	6(3)	2(2)
	近畿大	12(3)	17(4)	9(4)
	関西大	11(9)	20(12)	6(5)
	福岡工大	11(4)	4(4)	1(0)
	久留米大	10(8)	6(6)	4(2)
	立教大	9(8)	14(11)	11(6)
	青山学院大	9(6)	7(4)	9(5)
	中央大	9(6)	15(12)	10(6)
	芝浦工大	9(5)	1(0)	4(1)
	関西外大	7(7)	0	0
	国際医療福祉大	7(7)	7(4)	6(5)
	上智大	6(3)	11(10)	1(1)
	多摩美大	5(5)	1(1)	0
	東京農大	5(1)	2(1)	1(1)
	酪農学園大	5(0)	0	2(2)
	九州産業大	4(0)	5(5)	4(2)
	私立大学合計	743(570)	862(623)	689(485)
	大学校・短大・専門学校等	7(6)	14(10)	16(15)
	総計	1044(808)	1197(873)	1006(718)



第 77 号
発行 筑紫丘高校同窓会
福岡市南区野間 2 -
13-1 〒815-0041
電話 092(561)0662
FAX 092(561)0663
ホームページ <http://www.chikushighsaka-dousokai.com/>
印刷 西日本新聞プロダクツ



同窓会HP
「QRコード」

筑紫丘高校会 紫等窓 筑高同窓会 公式LINE アカウント

このたび、同窓会の活動をより多くの世代に届けるために広報委員会の尽力により、筑紫丘高校同窓会公式LINEアカウントが開設されました。

不定期配信ではありますが、同窓会からのお知らせを皆さまのお手元にお届けします。ぜひQRコードから登録をお願いいたします。



<https://lin.ee/hf3saAe>

い。

もう一つの②学校環境整備事業は、税控除の手段として「ふるさと納税」の利用を検討中です。しばらくお待ちください。

寄付の方法

ア. 総会などで配布する「趣意書」に付帯の払込取扱票に記載し、郵便局で入金

イ. 同窓会ホームページ(H

P) から申込用紙をダウンロード、記入後、事務局にFAXして口座振込み

ウ. 同窓会HPからフォームに記入・登録して送信後、口座振込み

エ. 「つながる募金」―人工芝敷設事業限定のネット決済。継続寄付も可能（詳しくはHPか「筑高100年募金 趣意書」を御覧ください）

した。特に現役生は、大阪大学に合格者17名、国公立大学・準大学医学部医学科も14名が合格するなど健闘が目立ちました。

生徒たちを支えていただいた同窓会やPTAの皆様方の御協力、御支援に感謝いたします。

会長あいさつ

募金活動 本格的に推進 人工芝寄付金 税控除対象に

原田ゆみ子(高20)



皆様には、日頃から同窓会活動に多大のご支援・ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

今年3月、425名の卒業生が同窓会の通常会員に入会し、卒業生は、合わせて4万509名となりました。また、4月には満開の桜咲く中、新入生440名が私たち

の仲間入りをしました。心から歓迎いたします。

同窓会では、2027年の創立100周年に向けて記念事業として、グラウンドへの人工芝敷設事業、学校環境整備事業、奨学財団事業の充実を目標として掲げ、募金目標額を4億5500万円として、募金活動をスタートしています。

記念事業の中心となる人工芝敷設事業については、かねてより寄付金の税制面での優遇措置を受けるべく力を尽くして参りましたが、このたび

奨学財団の公益事業として認定を受けることができました。従来からの奨学金事業と合わせ人工芝敷設事業も、寄付金控除の対象となります。

募金活動に大きな弾みがつくものと期待しています。

筑紫丘高校の魅力をさらに高め、生徒たちの学びを豊かにし、母校がさらに飛躍するために、100周年記念事業実行委員会の森田一義会長、道永幸典募金推進委員長のもと、同窓生みんなで力を合わせ、100周年記念事業を成功させましょう。よろしくお願い申し上げます。



門司元会長を偲ぶ会 同窓会などが執り行う



のご意向により賑やかに会は進み、最後に筑紫丘歌を天に届けました

門司さんは、私の先代の

奨学財団の 設立に尽力

原田向窓会長のあいさつ

門司さんは、平成24(2012)年から同27年にかけて同窓会長を務めました。偲ぶ会では、発起人となった筑高同期の有志や同窓会九州大学同窓生、元職場の有志ら約70名が集まり、門司氏の思い出話に花を咲かせました。奥様の寿子さん(高13)



故 門司稔さん

いたきました。

会長在任中は、老朽化が進む高校校舎の全面改築問題に取り組み、期成会を立ち上げ、その実現に尽力されまし



偲ぶ会であいさつする原田会長

た。現在、高校校舎は全面改築工事が行われており、すでに、本館棟、南棟が完成し、今後北棟、体育館の建替えが行われる予定です。100周年を一緒に祝い、全面改築が完了した新しい立派な校舎を見ていただきたかった。残念でなりません。

また、経済的に困難な生徒を対象に大学進学の際の教育支援金制度にも尽力され、令和3年、筑紫丘高校同窓会奨学財団の設立に結実し、評議

新春の
集い

早田常任幹事(中17) 95歳が乾杯の音頭

北海道在住で95歳の早田陽三郎常任幹事(中17)が1月25日、福岡市内で開催した常任幹事会に出席された。その後開かれた新春の集いで乾杯の音頭を取り、「創立100周年のお祝いにも駆けつけよう」と宣言して会場を沸かせた。

早田さんは昭和16年に筑紫丘高校の前身の筑紫中学校に入学したものの、「すぐに戦争が激しくなり、3年生の時に軍隊に志願させられた。軍隊では木更津海軍航空隊に所属し、終戦で特攻隊としての出撃を免れた。

戦後は貨物船外国航路の船長を務めた。92歳まで福岡に住んだが、奥さんが亡くなったため、息子さんの住む北海道東広島市に移った。

「身体は健康、歯も丈夫。余裕を持って朗らかに楽しく生きることが大事。くよくよしても一緒たい」と笑い、年に2回は福岡市内の歯医者に通う。



日野氏が講演 第5回「学びの会」開催しました!



研鑽委員会は、2月22日に第5回「学びの会」を視聴覚教室で開催しました。講師に広告・PR業界で活躍、地域活性化にも尽力されている日野昌暢氏(高46回)を迎え、「地域を変える!未来を創るプロデュース」をテーマにご講演いただきました。

日野氏は、広告とPRの違いや情報発信の工夫、プロデュースの実例などを分かりやすく説明され、会場との質疑応答も活発でした。

今回は初の試みとしてYouTubeでのライブ配信も行い、在校生や保護者、海外在住の同窓生など、多くの方々が参加されました。

講演前には森田一義氏(タモリさん、高16回)が登場する短編映像『チッコブラリ』を上映。「ブラタモリ」よろしく校内などを歩いて筑高の歴史を振り返り、視聴者の関心を集めていました。

研鑽委員会は、今後も「学び」を通じて、同窓生同士がつながり、刺激し合える場をつくってまいります。

(研鑽委員会 太田由美子 高32)

支部だより

員もお務めいただきました。同窓会では、100周年記念事業の募金活動を現在進めています。人工芝敷設事業を含め奨学財団事業の充実を目標としています。財団の大きく成長する姿をこれからも見守ってください。

新年度は関西、大分支部長の交代がありました。ご退任のお二方、ご苦労様でした。

【関西支部長】新堤一弘(高32) 旧養父規幸(高24) 平成23年、

【大分支部長】新洲雅明(高35) 旧川野修(高15) 平成16年、

訃報

藤本 浩(高8) 宮崎支部長、4月逝去



入学式



卒業式

旅立ちと出会いの季節

本年度の第77回卒業証書授与式は3月1日に行われ、421人が晴れやかな表情で卒業証書を手に本校を後にした。一方、入学式は4月8日にあり新入生440人が満開の桜の中、緊張の面持ちで筑高生の仲間入りをした。



校長室で行われた。また、本校は「全学的に継続的かつ積極的に取り組んでいる」と評価され、前年に続いての学校賞受賞となった。

高校小論文コンクール 花岡瞳さんが奨励賞、本校も学校賞

令和6年度に行われた「第26回高校生小論文コンクール」で、本校の花岡瞳さん(当時1年11号写真)が奨励賞を受賞し、本校も学校賞を受賞した。

このコンクールは「今こそ大志を語れ」をテーマに公益財団法人・生涯学習振興財団(福岡県柳川市)が主催し、全国の高校生を対象に行われている。人生の夢や目標、今熱中していることなどの身近な関心事から、福祉・教育間

に思いを綴った。

表彰式は3月27日に学校の校長室で行われた。また、本校は「全学的に継続的かつ積極的に取り組んでいる」と評価され、前年に続いての学校賞受賞となった。

学校人事

4月の人事異動で、渡邊啓明校長が転出され、春日高校より不老貴規校長(高42)が着任されました。そのほかの管理職では、富田順二副校長(高35)が柏陵高校に、森下繕勝事務長が宇美商業高校へ異動され、筑前高校より安川俊英副校長、北筑高校より田中篤事務長がそれぞれ着任されました。同窓教員の異動は次の通り。

新校長あいさつ

温故知新



不老 貴規(高42) 人事異動で、渡邊前校長の後任として春日高校より着任いたしました。

私は本校の卒業生で、教諭としても平成8年から平成25年までの18年間お世話になりました。今回12年ぶりに母校にご縁をいただくこととなり、身の引き締まる思いがしております。微力ではございますが、本校発展のため精いっぱい務めさせていただきます。

ご存じの通り、本校は令和9年に創立100周年を迎えます。私は高校時代に60周年を生徒として経験し、70周年および80周年は教諭として迎え、県教育委員会の指導主事として90周年式典に参列いたしましたので、あと2年で100周年を迎えることを考えますと、「光陰矢の如し」とはこのことか、との思いがいたします。また、それぞれの節目の頃々な思い出がよみがえります。特にその時々の生徒との出会いは、私にとりまして生涯忘れえぬものと

転出あいさつ

「校風の深さ」実感



校長 渡邊 啓明 この度、筑紫丘高校校長を役職退任し、筑紫高校に教諭として着任いたしました。2年間、名門・筑紫丘高の校長として、歴史と伝統を継承しながら新たな時代

にふさわしい教育の推進に取り組んでまいりました。特に印象深いのは、校舎の全面建て替え事業中に勤務出来たことです。教育空間そのものをゼロから設計し直し、未来を見据えた学びの場を創造する試みであり、生徒たちの可能性を広げる環境づくりに貴重な経験をさせて頂きました。

結びに、原田会長をはじめ、同窓会の皆さまの本校の教育活動に対するご理解とご支援に心から感謝申し上げますとともに、ますますのご発展を祈念申し上げます。着任のあいさつとさせていただきます。

令和7年度同窓教職員の異動一覧

転入			
役職教科	氏名	卒業回	前任
校長	不老 貴規	高42回	春日高校
転出			
校長	渡邊 啓明		筑紫高校
副校長	富田 順二	高35回	柏陵高校
教諭・地理	一ノ瀬泰宏	高36回	筑紫中央高校
教諭・生物	角 聰義	高47回	筑紫中央高校
教諭・保健体育	中村 総一郎	高60回	武蔵台高校

筑紫丘高は、創立100周年をまもなく迎える長い歴史を誇ります。その伝統の重みは、創立50年ほどの筑紫高校とは違った「校風の深さ」や「人とのつながりの厚み」として、確かに息づいております。百年への歩みの中で培われた信頼と誇りが、今の生徒たちの背中を押し、未来へとつながる確かな力となっていることを、日々実感いたします。

今年度からは筑紫高で1年生の担任を務めるとともに、数学の授業を担当し、教室で生徒と直接向き合うことの喜びをあらためて実感しております。教えること、問いかけること、そして一緒に考えること、この尊さは、私の原点であると感じております。さらに、ソフトテニス部の顧問として生徒たちと共に汗を流し、互いに励まし合いながら楽しい時間を過ごしています。

まだ成長途上の学校であり、創造と挑戦の真只中にあります。そうした環境において、私は新たな担任業務や数学の授業にも関わりつつ、筑紫丘高で得た経験を活かすし、今度は私自身が新しい「伝統」を築く一助となればと思っております。

副校長 富田 順二(高35) 役職定年を迎え、柏陵高校に転任いたしました。

校では教員として11年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。母校に赴任が決まった日の喜びは今でも鮮明に覚えています。本校では地理の授業、担任・副任、研修・進路指導課、ソフトテニス部など、様々な活動に全力を尽くして取り組んでまいりました。関わった全ての方々に感謝申し上げます。今後は一同窓生として、来たる百周年に向けて母校が発展していく姿を見守っていきます。

教諭 生物 角 聰義(高47) 筑紫中央高校(定時制)に異動になりました。

た。4年間の勤務でしたが、同窓会幹事の時期と重なっていたのは、巡り合わせとはいえ有り難いことでした。母校に戻ってきたことを実感し、青春時代の思い出とともに勤務できて幸せだったとあらためて気づかされます。

筑紫中央高では、これまでの経験を生かせる場面が少な

令和6年度 同窓会費収支決算報告書

1. 収入の部				
科目	予算額	決算額	比較増減額	説明
前年度繰越金	1,979,746	1,979,746	0	
会費	14,850,000	15,039,500	189,500	会費@700×延べ15,385名 入会金@10,000×427名
年会費	1,200,000	1,369,000	169,000	年会費@2,000×527名 (複数年入金者有り)
奨励金	0	323,400	323,400	GAOカード新規入会
前年度定期総会費戻入	0	844,940	844,940	「次年度当番回応援費」創設による臨時収入
雑収入	500,000	415,001	-84,999	新春の集い参加費、預金利息等
計	18,529,746	19,971,587	1,441,841	
2. 支出の部				
科目	予算額	決算額	比較増減額	説明
総務費	5,400,000	6,861,699	1,461,699	
事業費	7,950,000	6,798,434	-1,151,566	
積立金	3,000,000	4,000,000	1,000,000	
予備費	200,000	0	-200,000	
小計	16,550,000	17,660,133	1,110,133	
次期繰越金	1,979,746	2,311,454	331,708	
計	18,529,746	19,971,587	1,441,841	

残高2,311,454円は令和7年度会計への繰越金として、福岡銀行大橋支店及びゆうちょ銀行へ預金中

令和6年度 同窓会積立金収支決算報告書

1. 収入の部				
科目	予算額	決算額	比較増減額	説明
繰越積立金	28,401,408	28,401,408	0	
繰入金	3,000,000	4,000,000	1,000,000	同窓会会計から受け入れ
雑収入	0	4,146	4,146	寄付金、預金利息
計	31,401,408	32,405,554	1,004,146	
2. 支出の部				
科目	予算額	決算額	差引増減額	説明
設備費	0	0	0	
渉外費	0	0	0	
次期繰越金	31,401,408	32,405,554	1,004,146	
計	31,401,408	32,405,554	1,004,146	

残高32,405,554円は福岡銀行大橋支店に令和7年度積立金として預金中

令和6年度 教育支援基金収支決算報告書

1. 収入の部				
科目	予算額	決算額	差引増減額	説明
期首残高	8,333,923	8,333,923	0	
雑収入	0	1,166	1,166	預金利息
期末残高	8,333,923	8,335,089	1,166	

残高8,335,089円はゆうちょ銀行(取扱店:福岡南郵便局)に令和7年度繰越金として預金中

令和6年度 財筑紫丘高校同窓会奨学財団決算報告書

1. 収入の部				
科目	第3事業年度	第2事業年度	比較増減額	説明
受取寄附金等	5,654,800	5,119,222	535,578	
雑収入	29,467	21,180	8,287	
計	5,684,267	5,140,402	543,865	
2. 支出の部				
科目	第3事業年度	第2事業年度	比較増減額	説明
進学支援助成費	4,300,000	3,500,000	800,000	
その他経常費用	1,628,787	2,316,298	-687,511	
小計	5,928,787	5,816,298	112,489	
一般正味財産期末残高	16,689,466	17,632,040	-942,574	
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0	
正味財産期末残高	19,689,466	20,632,040	-942,574	

残高19,689,466円は令和7年度会計への繰越金として、福岡銀行大橋支店及びゆうちょ銀行へ預金中

う思えた転勤という名の2回目の卒業です。

新任あいさつ

教諭 国語科

西田 朱音(高70) この度、新採用教員として着任いたしました。



した。昨年度までは講師として2年間勤務していました。そのまま母校で採用になり大変光栄です。筑高が90周年を迎えたときに筑高生だった私は「高校教員になると決めたからには、10年後に戻ってきた100周年に関わりたい」と思っていました。その夢が実現し、大変喜ばしい気持ちです。筑高のさらなる発展のため全力を尽くします。よろしく願っています。

教諭 生物



角 聰義(高47) 筑紫中央高校(定時制)に異動になりました。

た。4年間の勤務でしたが、同窓会幹事の時期と重なっていたのは、巡り合わせとはいえ有り難いことでした。母校に戻ってきたことを実感し、青春時代の思い出とともに勤務できて幸せだったとあらためて気づかされます。

筑紫中央高では、これまでの経験を生かせる場面が少な



中村 総一郎(高60) 12年間勤めた母校筑紫丘を離れることになりました。

りました。同窓会の諸先輩方の穏やかで温かい雰囲気と言葉に何度も癒され、励まされ背中を押していただきました。誇れる母校がある、帰る場所がある、尊敬する先輩方がいる、将来を期待する後輩達がいる、揺るがない絆の同期がいる、というのは本当に幸せです。私にとつてかけがえのない筑紫丘を未来に繋ぐために、これからも自分のできることは精一杯やろう、と



丘で学んだ

⑩

生物学者志望が会社経営者に

日向 祥剛 (高20)

筑紫丘高校への進路は、父の転勤で急に決まった。東京で都立目黒高校への進学を目指していたが、福岡へ引越すことになったため、筑紫丘への志望に変わった。試験科目は東京では主要5科目。ところが福岡は5科目+4科目

で配点も違っていった。私は東京に下宿して残りたいと希望したが叶わなかった。必死に勉強して何とか入学できた。わが母校との長い付き合いの始まりだった。

文化祭では、血液型判定や葉脈、海草のしおりを作り販売した。夏には、筑紫丘で初めて男女一緒に九重でテント合宿をした。油山や宝満山や脊振山にはよく登った。

卒業して、港湾運送最大手の上組に就職。独身時代の約7年間を神戸で楽しく過ごした。30歳で北九州に帰り、地元で結婚、家業の戸畑港運輸を継いだ。

家業を頑張った。子会社の戸畑物流を作り、2001年に社長に就任した。ノルウェーの会社と合併会社戸畑エルケム自然エネルギー、不動産管理会社として戸畑興産

も作った。そして昨年、4代目となる息子に家業の承継を完了した。社長として約20年間、懸命に働いた。戸畑物流は昨年度、福岡大学商学部に入学生、友達を集めて生物研究会を作った活動に没頭した。

研究なら認める」ということで、福岡大学商学部に入学生、友達を集めて生物研究会を作った活動に没頭した。

運動協合理事、洞海港運協会の副会長、日本関税協会門司支部幹事など30を超える。今年からは戸畑祇園大山笠振興会の会長職を前会長の麻生渡元福岡県知事(今年3月死去)から託された。

願わくは、同窓会が単なる親睦団体にとどまらず、母校や社会への貢献など、多岐にわたる役割を担う組織であってほしい。卒業生たちのキャリア形成や人生設計のヒントを得る場であってほしい。

そして私も、いつまでも若く、前向きで頑張りたい。北九州支部長として、支部の未来に期待している。

2年生から部長をやった。生物部に入部した。2年生から部長をやった。

2年生から部長をやった。生物部に入部した。2年生から部長をやった。

2年生から部長をやった。生物部に入部した。2年生から部長をやった。

2年生から部長をやった。生物部に入部した。2年生から部長をやった。

2年生から部長をやった。生物部に入部した。2年生から部長をやった。

2年生から部長をやった。生物部に入部した。2年生から部長をやった。

2年生から部長をやった。生物部に入部した。2年生から部長をやった。

2年生から部長をやった。生物部に入部した。2年生から部長をやった。

2年生から部長をやった。生物部に入部した。2年生から部長をやった。

「ガオカでよかろうもん」グッズ

令和7年度の物販は、8点を揃えました。その中から特に自慢の2点を紹介します。

まずは「酒枧」です。枧の表面に「校章」、裏面に福岡総会の「丘ロゴ」を焼印しました=写真上。福岡総会のオープニングで鏡割りをを行いますので、酒枧を購入された方は、樽酒の列に並ぶことなく、優先的にマイ酒枧で振舞酒を召し上がれます。ぜひ酒枧のヒノキの香りをお楽しみください。普段は小物入れとしてもお使いいただけます。

次はPARKER製の「ボールペン」です。ボディはグレイとオレンジの2色で、それぞれに「校章」と「Chikushigaoka」の文字を入れました=写真下。

「グレイ」はレーザーで焦がし彫りした校章が淡く映え、ゴールドの矢羽クリップがキラリと主張しています。

一方の「オレンジ」は、下半分が色鮮やかなため、彫り部分はシルバー色そのままの素彫りとし、校章と文字をあえて主張させないシンプルなデザインです。卒業式・入学式の先行販売では女性にとっても好評でした。

今年度はオンライン販売を行わず、総会会場のみでの販売となります。ぜひ会場でお買い求めください。

令和7年度 福岡総会 物販リーダー・井口元康(高48)



令和6年度同窓会活動記録 (本部・委員会・学校)

実施日	本部	学校	委員会	奨学財団	支部・学年総会	備考
2024/4/1	同窓会三役挨拶					学校長・管理職へ挨拶
2024/4/8~計12回	役員会					同窓会事務局会議室
2024/4/9		入学式				79回生/440名入学
2024/4/15,7/8,9/16,12/16			広報委員会			Zoom
2024/4/25	会計監査					同窓会事務局会議室
2024/4/10,5/8,6/12,7/17,8/7,9/11,10/9,11/13,12/11			交流委員会			同窓会事務局会議室
2025/1/8,2/12,3/10						
2024/4/3,5/8,7/24,11/6,12/9			研鑽委員会			同窓会事務局会議室
2024/8/10			学びの会			視聴覚室 オンライン
2024/4/15,5/10,9/13,10/18,11/27			会報委員会			同窓会事務局会議室
2024/4/19					高19学年同窓会	WITH the STYLE
2024/4/25				監査		同窓会事務局会議室
2024/4/27					定時制部総会	大東園
2024/5/10,11		翔丘祭				
2024/5/11					大分支部総会	チャイニーズレストラン OPERA
2024/5/15	第1回常任幹事会					高校視聴覚室
2024/6/1	支部長連絡会					福岡国際会議場
2024/6/1	定期総会			奨学財団理事会		福岡国際会議場
2024/6/1	創立100周年事業実行委員会					福岡国際会議場
2024/6/1	社会人講演会					福岡国際会議場
2024/6/1						高校各教室
2024/6/8					野球部OB会	宝船
2024/7/3				奨学財団評議員会		同窓会事務局会議室
2024/7/12					高4学年同窓会	KKRホテル博多
2024/7/17		開校記念講演				講堂
2024/7/31,8/1,2		東京・屋久島研修				
2024/8/10					高20学年同窓会	八仙園
2024/8/20					筑紫会(福岡市役所)	テラホール
2024/8/24					筑高山岳会	つつじ庵
2024/9/7		大運動会				
2024/9/18	第2回常任幹事会					高校視聴覚室
2024/9/22					高51学年同窓会	コデュロイカフェ大名
2024/9/29					高18学年同窓会	KKRホテル博多
2024/10/4					丘上会総会	木曾路大橋店
2024/10/5					高22学年同窓会	ビエトロセンター
2024/10/5					高25くおた会総会	博多美蓉
2024/10/6					関西支部総会	ホテル阪急レスパイヤ大阪
2024/10/8					北九州支部ゴルフコンペ	門司ゴルフ倶楽部
2024/10/10		筑高ゴルフコンペ				筑紫ヶ丘ゴルフクラブ
2024/10/17					高24丘仁志会総会	スペース テラ
2024/10/24					高14学年同窓会	ホテルクリオコート博多
2024/11/11					高23(丘ふみ会)	サンミケル福岡
2024/11/16					北九州支部総会	小倉飯店
2024/11/23					首都圏総会	東京ミッドタウン
2024/11/23					高29学年同窓会	東映ホテル
2024/12/16					高21学年同窓会	蒸屋じょうきげん
2024/12/29					高33(Sun'会)	八仙園
2024/12/30					高41学年同窓会	どげん海
2024/12/30					高48学年同窓会	コチソバ博多店
2024/12/30					高50学年同窓会	かんてきや博多本店
2024/12/30					高55学年同窓会	ソラリア西鉄ホテル
2025/1/2					高35学年同窓会	岩戸屋
2025/1/2					高49学年同窓会	KKRホテル博多
2025/1/2					高56学年同窓会	居酒屋 満
2025/1/3					筑吹会	一品香
2025/1/4					高36学年同窓会	エス
2024/1/11					高75学年同窓会	ANAクラウンプラザホテル
2025/1/15				奨学財団理事会		同窓会事務局会議室
2025/1/25	第3回常任幹事会				新春の集い	八仙園
2025/1/25					熊本支部総会	那由多
2025/1/25					筑吹会・東京支部	青山ロイヤルガーデン
2025/2/6					大野城市役所	初夢
2025/2/12					同窓職員望年会	五島丸
2025/2/21					高73学年同窓会	ゆずの町 天神大名店
2025/2/28		同窓会入会式				
2025/3/1		卒業式				
2025/3/12	第4回常任幹事会					高77回生 427名
2025/3/14						高校視聴覚室
					九電職域同窓会	PRONT 福岡電気ビル北館店

宴座

高校3年で花園に初出場し、國學院久我山高校に敗れた。それまでは大学は文学部に進み、将来は物書きとして生計を立てようと考えていたが、ここで目指すものが変わった。「体育の教員になり、ラグビー部の監督として、花園で久我山に勝つ」。ここが人生の間違いの始まりであった。

更に大学卒業後、体育科の非常勤講師として筑紫丘に帰った1年目のチームが2度目の花園出場を果たしたことで、「次は監督として花園に戻る」と固く決意し、もはや後戻りすることができない道にはまり込んだ。

思い返せば、筑紫丘での修業時代は楽ではなかった。給料は数万円。朝8時から始まり、自分の授業、体育科の業務、自分の勉強、ラグビー部の指導。帰るのは20時を過ぎていた。

しかし当時はそれが当たり前と思っていた。2年目からは定時制の授業も加わり、21時まで勤務した。若く、目標があったからこそできた。

それから40年の時が過ぎ、その時と同じグラウンドに立っている。

学校の状況や生徒の様子は大きく変わったが、丘を吹く風は変わらない。私が昔見た夢は息子によつて叶えられた。これからペン一本で生きていく息子にエールを送りたい。

荒牧祐司(高32)